



# Week Report

クラブ会長〔前田 稔〕のテーマ

『脚下照顧、そして更なる変化へ!!』

RI 会長ステイファニーA,アーチック

2025/ 2/ 5 発行

## 第 1464回 例会報告 2025年 1月 29日〔水〕 12:30~13:30

本日のプログラム : 卓話講師 長澤雄二郎 様

- ◆ 点鐘開会 前田 稔会長
- ◆ ロータリーソング 『友は我が影』
- ◆ お客様紹介 前田 稔会長

ゲスト:卓話講師 長澤雄二郎様

- ◆ 会長の時間 前田 稔会長

今日は帯状疱疹のお話をします。私は5年前に脳髄膜腫が見つかり、良性でしたので年に一回、MRI で、経過観察をしています。2年前に頭痛がし

たので脳神経外科で診察を受けたところ、耳の裏に湿疹があり、すぐに皮膚科を紹介され帯状疱疹と診断されました。薬をもらい、痛みが落ちつき、幸い早い発見で軽症にすみました。が部所によっては失明や難聴になったりすることもある。総合病院での診察の為、専門の科に素早い対応で、完治しました。50代から60代になるとこのような若い時には気にしていなかった病気が発症します。皆様、ご自分の健康には過信せず、気を付けて頂きたいと思えます。≪ 帯状疱疹を引き起こすウイルスは、水ぼうそうの原因となるウイルスと同じ“水痘・帯状疱疹ウイルス”です。初めて感染したときには水ぼうそうとして発症し、治った後もウイルスは体内に残ります。普段は免疫によって抑えられているため症状は現れませんが、加齢や疲れなどで免疫が弱まるとウイルスが再び活動し始め、帯状疱疹を発症します。帯状疱疹は 50 歳以上の人に多く発症するため、50 歳以上の方は帯状疱疹ワクチンの接種対象とされています。接種することで発症の予防効果や、発症した場合の症状を軽くする効果が期待できます。≫



- ◆ 会務報告 高井信也幹事

\*各自のメールボックスに『抜萃のつづり』の冊子を配布いたしました。これは株式会社クマヒラ・ホールディングスの会長・熊平雅人氏(東京 RC 会員)から毎年贈呈されています。今年で84号です。社会への感謝・報恩の思いから昭和6年から創刊し、新聞・出版各社のご理解を得て戦中、戦後の混乱期を除き刊行し、無料配布していただいていますので御覧頂きたいと思えます。

- ◆ 委員会報告

社会奉仕委員会・成本委員長

未来の私へのメッセージの配布物を用意しましたので、各小学校に担当の皆様お忙しいとは思いますが副校長か、6年の担任宛てに届けて頂きますようお願いいたします。届けた際には回収の件の説明も付け加えてお願いいたします。

- ◆ 出席委員会 後藤委員

会員数29名・欠席7名 事前メーク3名 免除者1名 本日の出席率 75, 86%



前回 1/22 の75, 86%→79, 31%に訂正します。

◆ ニコニコボックス 佐藤健一委員

前田、高井会員：長澤先生、いつも特に高井が仕事で大変お世話になって居ります。本日の卓話講師をお引き受け頂きありがとうございます。宜しく願いいたします【ニコニコ】

小野寺孝成会員：長澤先生本日はお忙しい中卓話をお引き受けいただき、ありがとうございます。楽しいお話を楽しみにしています。【ニコニコ】 計 5000円

◆ 本日の卓話 講師紹介：小野寺孝成会員

長澤先生は同業の行政書士です。幹事の高井さんと同様、外国人支援で知り合いました。とても優秀な後輩です。本日は卓話も快くお引き受け頂きました。良い話を聞けるとお思いますので楽しみにしていました。

卓話講師：長澤雄二郎 様

テーマ：“行政書士として外国人材関連政策を眺めるなかで”



職業『行政書士』とは：行政書士法に基づく国家資格者で他人の依頼を受け、報酬を得て①官公署に提出する許認可の申請書類の作成、提出手続き代理②遺言等の権利義務③事実証明、契約書の作成④行政不服申立て手続き代理当を行う。目的：行政に関する手続きの円滑な実施に寄与するとともに国民の利便に資し、もって国民の権利利益の実現に資することを目的とする。行政書士の責務：誠実にその業務を行うとともに行政書士の信用または品位を害するような行為をしてはならない

行政書士の長澤とは1979年千葉県南房総市生まれ45歳、後に野田市移る。大学4年に行政書士の資格を取得、その後インド、東南アジア旅行に出かける。大学卒業後120万円のお金をためて上海に渡る。この頃サーズが流行し、雲南省に移動するがサーズからは逃げ出せずに中国の国境を越えることが出来なかった。サーズが収まるまで中国で中国語を学ぶことに決めて、ギターを買って音楽を通して中国語を学ぶことにしました。四川省を越えてチベットに行き、シルクロードを渡る。ウズベキスタンに入り、サマルカンドに行く。そこで日本を出て5ヶ月がたっていました。日本人の大学生の女の子に出会う。のちに彼女が妻となる人でした。彼女は小金井生まれの小金井育ち、サマルカンドからロンドンへ行き、シベリア鉄道で日本に帰りつく。日本に帰ってから2008年に行政書士として開業し、多摩中央支部で小野寺さんと出会う。主に取り扱い業務は外国人雇用適正化のコンサルティング及び在留資格手続き・特定技能・技術、人文知識、国際業務・特定活動・永住者・定住者等です。現在の活動の5大ミッションは①家庭：妻と4人の子供・②業務：人手不足が深刻な業界・地域の事業者を支える。出入国管理行政手続きの円滑化・③業界・④社会・⑤地域：地元本町での関わり、小金井ラクビースクール協力。武蔵野市と小平・小金井市国際交流協会。小金井市の現状として外国人数12万の人口の内、3639人が外国人で10年前の1, 8倍。政策としては国際交流メインとして日本語講座・日本語スピーチコンテスト・国際交流ミニ運動会開催。小金井市小、中学校に通う外国籍の子供128名、教育委員会の日本語指導員は1名だけ小金井市の外国人関連民間団体は生活日本語教室開催。小金井国際支援協会では子供の日本語・学習支援教室・成人の日本語レッスン、多文化交流を行っている。協会としては外国人と交流をまち、留学生の就職のサポート、外国人の人間関係のトラブルの緩和に日々社会貢献している。ロータリークラブにもお願いとして日本語を教える先生向けの教室等を開いて欲しいとのことでした。

◆ 点鐘閉会 前田 稔会長

事務所：東京都小金井市本町5-11-6 伊藤ビル3F TEL:042-387-6688 FAX:042-387-8008



例会場：東京小金井市本町2-5-4 多摩信用金庫・小金井支店4F

会長：前田 稔 幹事：高井信也 会報・プログラム委員長：是枝嗣人

e-mail:sakura-rc@jcom.home.ne.jp 委員：〔副〕保谷・遠藤・小野寺・岸田



